

えどがわエコセンター
第22回 通常総会開催

令和7年5月24日(土)に、第22回通常総会が開催され、各事業の報告や、新たな役員を選任など、多岐にわたる議案が審議されました。

会員の皆様のご協力のもと、全ての議案が原案通り可決されました。

えどがわエコセンターは今後も、より良い環境づくりに向けて事業運営を行ってまいりますので、よろしくお願いいたします。



『地域ぐるみで脱炭素』勉強会
江戸川区で開催しています!

江戸川区では、地球温暖化に備えて地域ぐるみで脱炭素の取り組みを進めています。松江地区連合会・葛西地区自治会連合会(船堀地区自治連絡協議会)主催で、地域脱炭素を実現するための勉強会を実施しています。



参加してみませんか?



興味のある方は、どなたでもご参加いただけます!

これまでの勉強会のふりかえりや、次回の勉強会の開催日等については、江戸川区のホームページをご確認ください。

脱炭素についての江戸川区HP▶



令和7年度 えどがわエコセンターの主な催し

8/6 水 体験会 親子で学ぼう! 環境体験バスツアー(仮称)

9/20 土 講演会 温暖化による災害と対策

10月~11月 体験会 東なぎさクリーン作戦(自然観察会も実施!)

11月 体験会 葛西海浜・臨海公園 魅力発見・探検ツアー

12/20 土 講演会 らんま先生のeco実験パフォーマンスショー

2月 体験会 船上観察会 屋形船でラムサール条約登録湿地を見に行こう!



詳細についてはHP・SNS等でお知らせします。みなさんのご参加をお待ちしております!

掲載内容は変更になる場合がございますのでご了承ください。

寄付のお願い



皆さまからの寄付は持続可能な地域社会づくりに貢献する取り組みに活用いたします。認定NPOへの寄附は税制優遇の対象です。ご希望の方は証明書を送付します。

認定NPO法人 共育・協働の環境づくり

編集・発行 えどがわエコセンター

住所: 〒134-0091 東京都江戸川区船堀4-1-1 タワーホール船堀3階

TEL: 03-5659-1651 FAX: 03-5659-1677

E-mail: edogawa-ecocenter@bz01.plala.or.jp

URL: https://edogawa-ecocenter.jp/

Facebook: https://www.facebook.com/edogawa.ecocenter

開館時間: 9:00 ~ 17:30 定休日: 日曜・祝日



※機種によっては読み取りづらい場合があります



古紙パルプ配合率80%再生紙を使用



エコちゃんねる

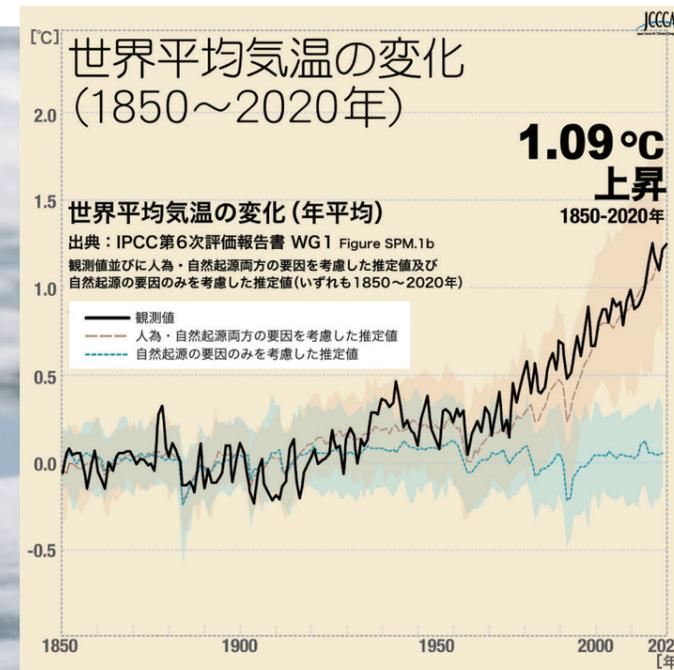
えどがわエコセンター情報紙 vol.66

July 2025

エコちゃんねる=えどがわエコセンターのイメージキャラクター・エコちゃん+Channel(情報を送る) 2004年7月創刊

このまま地球温暖化が進むとどうなるの?

地球温暖化により、ホッキョクグマの個体数は減少しています。



出典) IPCC第6次評価報告書/ 全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト (https://www.jccca.org/) より参照

地球温暖化は、気候変動や自然災害の増加など、私たちの生活にさまざまな影響を及ぼします。今回は、地球温暖化のしくみや私たちにできる身近な取り組みについてご紹介します。



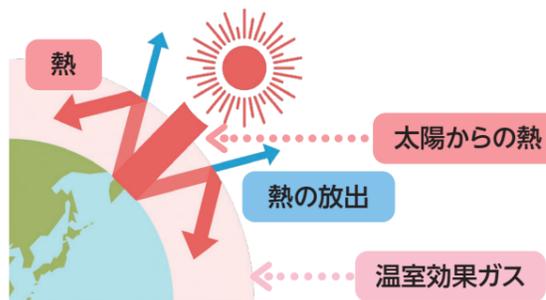
このまま
地球温暖化が進むと
どうなるの？

未来のために、地球温暖化を知って行動しよう！

地球温暖化の原因は？

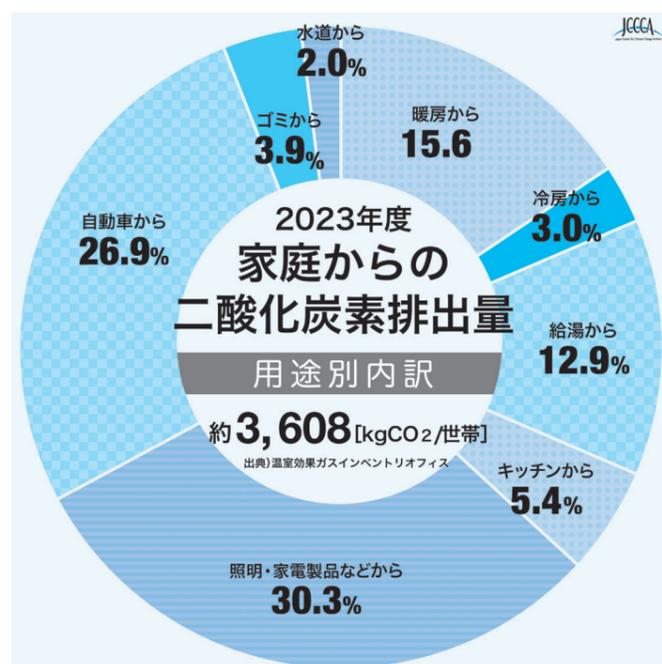
地球は太陽のエネルギーによって温められています。通常、太陽から放出された地球の熱は宇宙に逃げていきます。しかし、大気中に存在する「温室効果ガス」が熱を地球に閉じ込めて、地表を温める働きをすることにより、地球の平均気温は約14℃に保たれています。

温室効果ガスがなければ地球の平均気温はマイナス19℃になると言われています。人間や動物が生きることができる環境が保たれているのは、温室効果ガスの働きによるものです。



地球温暖化の問題点は、温室効果ガスが増えすぎてしまうことです。地球温暖化の原因となる温室効果ガスの多くを占めているのがCO₂（二酸化炭素）です。

CO₂が増えすぎている一番の原因は、私たち人間の活動です。産業革命後、化石燃料の使用が増えたことで、大気中の二酸化炭素の濃度が増加しています。



出展) 温室効果ガスインベントリオフィス / 全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト (<https://www.jccca.org/>) より参照

すでに身の回りで影響が！

海面の上昇



気温の上昇により、北極圏の氷河が溶けたり海洋が膨張して海の水が増え、海面が上昇しています。このままでは小さな島は沈んでしまうかもしれません。

米や野菜の生育不良



気温の上昇、干ばつや集中豪雨などの異常気象により、米や野菜の生育不良や収穫量の減少などの影響があります。

熱中症や感染症が増加



気温の上昇により、熱中症が発生する頻度や重症化する傾向が高まっています。また、病原体を媒介する生物の生息地が拡大し、感染症のリスクが高まります。

絶滅する動物が増加



すでに様々な動物が地球温暖化の影響を受けています。このまま気候変動対策を取らなければ、2100年にはホッキョクグマは絶滅すると言われています。

台風が巨大化



海水の温度が上昇することにより、台風のエネルギー源となる水蒸気がたくさん発生し、台風の発生頻度や強度が増加します。

自然災害が増加



異常気象により洪水・土砂災害・高潮災害などが起こります。また、熱波・森林火災・干ばつなどの自然災害も引き起こします。

私たちにできることを取り組もう！

- 「もったいない」という気持ちで生活を見直す
- 照明をこまめに消す
- エアコンの温度は、夏は28℃、冬は20℃に設定する
- 冷蔵庫の扉をすぐ閉める、冷蔵庫内に余裕を持たせる
- 自動車の代わりに徒歩や公共交通機関を使う
- マイバッグを持つ
- 再生可能エネルギーに切り替える*



みんなで
取り組もう！

*江戸川区では「気候変動に備え、脱炭素を目指す補助金」(再エネ100%導入補助)を実施しています。詳細は江戸川区ホームページをご確認ください。

再エネ100%導入補助についての江戸川区HP▶



地球温暖化防止に役立つイベントに参加してみよう えどがわエコセンターで実施中！



みどりのカーテンモニター講習会

参加者にはゴーヤの苗2株とネット1枚をプレゼント

毎年4～5月に講習会を実施しています。みどりのカーテンがある部屋は室内温度の上昇を抑えられるので、エアコンの使用量を減らすことができます。



家庭の省エネ診断

毎年、夏と冬に実施しています。省エネアイデアの提案とその効果について紹介します。また、各家庭の消費エネルギーの把握とアドバイスを行う「省エネ診断」について説明します。

